

2026 年度入学試験問題 出題趣旨（民事訴訟法）

（１）継続する不法行為に基づく損害賠償を求める場合の、将来給付の訴えの利益、請求適格を問う問題です。最大判昭和 56 年 12 月 16 日民集 35 卷 10 号 1369 頁が示した法理を用いつつ説得的に論じて下さい。

（２）通常共同訴訟人独立の原則（民事訴訟法 39 条）を問う問題です。主張共通の原則、証拠共通の原則との関係を正確に理解して論ずることが求められます。